



天神山だより

12月号

令和7年12月1日
七尾市立天神山小学校

TEL 52-5201

FAX 52-5202

教育目標「目標を持ち、課題に向き合い努力する児童の育成」

めざす児童像「すすんで学び、考える子」「心の美しい、やさしい子」「たくましく、やりぬく子」

学校ホームページ <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/tenjie>

9月から日々の学習、学校行事で一人一人が持つ力を発揮し積み重ねている間に、あっという間に12月となりました。

学校生活では、個人で学ぶだけでなく、共に学ぶ仲間と折り合いをつけながら学ぶことが多くあります。仲間と共に活動する時は、自分のことだけでなく、相手のことを理解しながらより良い方向になるよう考え、行動する力が大切です。そして新たなことにチャレンジする時は、多少なりとも負荷がかかります。そこで、自分はどうしていくのか、仲間の力も借りながら対応していくからこそ学びがあり、成長し、人としての強さが育ちます。今年度は、たて割り掃除を始めました。異学年と行動を共にすることを通して、子供たちは互いの役割・責任・思いやりの心に触れる機会があったことでしょう。

今後も様々な機会を捉え、教育目標に掲げた「目標を持ち、課題に向き合い努力する児童の育成」に向かって、めざす児童像である「すすんで学び、考える子」「心の美しい、やさしい子」「たくましく、やりぬく子」を育てていきたいと思います。

2学期の残りの期間、学習の定着や自分が立てた目標に向かってしっかりと励み、まとめの学期である3学期につなげられるよう、職員一同、子供たちと共に学び、応援していきたいと思います。

大人が外（家庭でも）で勤めて頑張っているのと同様、子供たちは学校で精一杯頑張っています。家に帰ったら心が休まる・安心する・エネルギー補充ができるなど、ちょっとした心温まる時間を大切にしてください。一緒にご飯を食べる・話す・過ごす・同じ番組を見て楽しむ…ご家庭に合った、できることが心の安らぎにつながります。

ますます寒さが厳しくなる季節です。感染症も心配な時節です。どうぞお子様・ご家族の体調管理に気を付けてお過ごしください。

【授業参観】

たくさんのご参観、ありがとうございました。子供たちはいつも以上に頑張っていたなと思います。これはお家の方々に「頑張ってるよ!」と示している姿の現れですね。



【持久走大会】

一人一人、自分の目標をもって練習し、ゴールに向かってやり切りました。
体力面だけでなく、精神面においても成長につながるものを得たと思います。



【キウイ収穫体験】

今年も地域の「中村農園さん」のご厚意で、1・2年生がキウイの収穫体験をさせていただきました。たくさんのキウイに目を輝かせながら、めいいっぱい手を伸ばし、袋いっぱい収穫しました。PTAの委員さんや保護者の方にも、たくさんお手伝いいただき、楽しい時間となりました。本当にありがとうございました。



天神山っ子の活躍

※学校から出品の受賞者を紹介します。



Let's call..オアシスライン

～親と子のなんでも電話相談室～

受付時間：13:00～16:00(月曜～金曜) TEL 0767-52-0783

相談内容：悩んでいること、困っていること

※匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～オアシスライン担当～



【わくわくドキドキ・サイエンスショー】

「復興応援プロジェクト」として、全国のロータリークラブ（海外含む）から寄せられた支援金を基金とし、七尾ロータリークラブ様のご支援のもと、米村でんじろうサイエンスプロダクションによる「わくわくドキドキ・サイエンスショー」を企画し、天神山小学校の体育館で行いました。

くり広げられる科学の不思議さに目を輝かせたり、オペラ歌手の素晴らしい歌声に聞き入ったり、表情豊かにショーを見て反応する子供たちの姿を見て、本物に触れる素晴らしさを実感しました。

公演後には、ショーで実際にやっていたことを実演する子供たちもいました。自分で確かめてみようとする姿が素敵です。

大変すばらしい機会をいただいたことに、感謝の気持ちでいっぱいです。



【非行被害防止講座】

スマートフォンやタブレットが身近になった現代、子供たちがネット犯罪やトラブルの被害者、あるいは加害者になるリスクが高まっています。本講座を通して、インターネットを安全に活用するための知識と心構えを身につける学習をしました。

1. 「Safety」安全に 「自分と友達を守る」

ネット上の相手に気をつける。サイトで個人情報が盗まれる危険性あり。写真掲載は要注意。

2. 「Smart」かしこく 「情報を見分けるチカラ」

正しい情報か大人や他の情報も確認。生成 AI の動画の疑いあり。悪質な投稿等へのリポストはしない。大人に相談。

3. 「Seif Control」自分でコントロール 『時間・場所・気持ちのコントロール』

時間を決める。スマホ等を手元に置かない。イライラには反応せず深呼吸。



※ ネットの危険から身を守るためには、「子ども自身の意識」と「保護者によるサポート」の両方が不可欠です。被害にあわないために、そして加害者にならないために「家庭のルール作りと徹底」「ペアレンタルコントロールとフィルタリング」「コミュニケーションと見守り」に努めましょう。

ふるさと教育の活動紹介！

【水墨画体験】



【ガラス美術館ワークショップ】



【お祭り会館見学】

